たんぽぽ出張研修会（フットケア） アンケート集計表

＜日　時＞　平成31年1月16日（水）　14：15～15：45

＜場　所＞　特別養護老人ホーム　眺葉園

＜テーマ＞　介護視点のフットケア　～ いつまでも　自分の足で　どこまでも ～

＜ 講 師 ＞　フットヘルパー・ノマド　株式会社マザーライク
フットケアセンター山形　大場マッキー広美 氏

1　参加者職種

介護職	18
看護職	0
介護支援専門員	5
理学療法士	1
その他	4
合　　計	28

【アンケート回答者　17人】

2　理解度

良く理解できた	11
概ね理解できた	6
合　　計	17

3　今後の業務に活かせますか？

活かせる	16
少し活かせる	1
合　　計	17

4　所　感

○ 利用者の感情の起伏の原因 ⇒ 足（爪）の痛みかも？　大変勉強になりました。
爪の切り方、爪がないと力を入れられない。

○ 知識を持ってフットケアを行うことで、変化に気付き、病変早期発見や要介護改善などに繋がることが分かった。

○ 「全身確認をした時に頭から膝までしか見ていない」という話があって、自分も確認する時は、足先まで見ていないなと思いました。
爪が伸びている時は切りますが、爪が厚くなっていたり、爪と皮膚が密着している時は、切り辛くて困ったことがあります。
ニッパーやゾンデを使ってケアしたいと思います。

○ フットケアで痛み等がなくなれば、歩行に限らず、移乗時もしっかり出来るようになるということが分かりました。
利用者、職員もお互いに安心、安全、負担の少ない介護につながるということが理解出来ました。
足を見ていきたい。

介護視点のフットケア